

DVRex-RT

PROFESSIONAL

標準価格 498,000円

型番 DVREX-PRO



製品構成

DVRex Professionalボード

RT Engineボード

ブレイクアウトボックス

DVRex Professionalボード - RT Engine接続用ケーブル

DVRex Professionalボード - ブレイクアウトボックス接続用ケーブル(1.5m)

DVケーブル(2m x 2本)

RS-422Aケーブル(3m)

BNC-ピンジャック変換コネクタ(2個)

リチナイター(取付用ネジ2本付)

ラックマウント用ブラケット(取付用ネジ4本付)

マニュアル

CD-ROM ドライバ、RexEdit、RexVideo、RexAudio、RexNavi、RexTest、SoftXplode、Adobe Premiere 5.1c、Ulead COOL3D SE、Sonic Foundry ACID Style 2.0、Daikin ReelDVD 2.0 for DVRex、InterVideo WinDVD DH、日本語TrueTypeフォント40書体

仕 様			
デジタルビデオ	形式	DV / DVCAM	
	入出力端子	i.LINK 4ピン x 2	
	データ圧縮方式	ハードウェアDVコーデック(5:1 DV圧縮)	
	ビデオサイズ	720 x 480ピクセル(NTSC) / 720 x 576ピクセル(PAL)	
オーディオ	オーディオ	【DV使用時】4チャンネル 32kHz 12ビット(Unlocked) / ステレオ 32kHz 12ビット(Unlocked) / ステレオ 44.1/48kHz 16ビット(Unlocked) 【DVCAM使用時】4チャンネル 32kHz 12ビット(Locked) / ステレオ 32kHz 12ビット(Locked) / ステレオ 48kHz 16ビット(Locked)	
	アナログビデオ	入力端子	S-VIDEO(ミニDIN4ピン) x 1 コンポジット(BNC) x 1 1.0Vp-p, 75 , 同期負(286mV) Y(BNC) x 1 1.0Vp-p, 75 , 同期負 B-Y(BNC) x 1 0.7Vp-p, 75 R-Y(BNC) x 1 0.7Vp-p, 75
		出力端子	S-VIDEO(ミニDIN4ピン) x 1 コンポジットY(BNC) x 1 1.0Vp-p, 75 , 同期負(286mV) コンポジットR(BNC) x 1 1.0Vp-p, 75 , 同期負(286mV) Y(BNC) x 1 1.0Vp-p, 75 , 同期負 B-Y(BNC) x 1 0.7Vp-p, 75 R-Y(BNC) x 1 0.7Vp-p, 75
		ビデオサイズ	720 x 480ピクセル(NTSC) / 720 x 576ピクセル(PAL)
リファレンス		REF(BNC)ブラックバースまたは1.0Vp-p, 75 , 同期負	
アナログオーディオ	データ	ステレオ 32kHz 12ビット ステレオ 32/44.1/48kHz 16ビット	
	入力端子(不平衡)	ピンジャック 入力インピーダンス47k	
	入力端子(平衡)	XLR-3-31タイプ(メス) x 1番 GND, 2番 HOT, 3番 COLD	
	出力端子(不平衡)	ピンジャック 出力インピーダンス470 , 負荷インピーダンス10k	
	出力端子(平衡)	XLR-3-32タイプ(オス) x 1番 GND, 2番 HOT, 3番 COLD 出力インピーダンス10 , 負荷インピーダンス600 以上	
	ヘッドフォン出力	ステレオ標準ジャック 基準レベル時最大出力2.2mW, 出力インピーダンス33 , 負荷インピーダンス32	
	ピークメーター	-48dB ~ 0dB(FS)表示(-17dB ~ 0dB(FS)はピークホールド有)	
9ピンリモート	PCのCOMポートとVTR側のRS-422Aポートを専用ケーブルで接続		
使用資源	割り込み	IRQ 2つを使用	
	メモリ	2Kバイト分の領域	
最大消費電流	DVRex Professionalボード	+5V 1.9A, +12V 0.5A, -12V 0.35A	
	RT Engineボード	+5V 0.9A, +12V 80mA	
サイズ (突起部を除く)	DVRex Professionalボード長	312mm	
	RT Engineボード長	225mm	
	ブレイクアウトボックス	430mm(W) x 170mm(D) x 44mm(H) ゴム足取り付け時には(H)52mmとなります。	

動作環境	
PC本体	以下の条件を満たすPC/AT互換機 (この条件に適合するすべての機種での動作を保証するものではありません) 空きPCI/バススロット(PCI Ver.2.1以上) x 2 Pentium® III 500MHz以上(Pentium III 600MHzデュアル以上を推奨) メモリ:256MB以上 CD-ROMドライブ搭載 シリアルポート搭載(RS-422Aケーブル接続用) パラレルポート搭載(ReelDVDシングル装着用) ・レジューム機能には対応していません。
ハードディスク	データ格納用にはUltra Wide SCSI接続のドライブで10MB/sec以上の転送レート持つものをシステムとは別ドライブとして用意することを推奨 。録画時間1分当たり約230MBのハードディスク容量が必要です。 一部のハードディスクでは、熱によって極端に性能が低下するものがあります。そのような現象がみられる場合には、ハードディスクメーカーにお問い合わせの上、冷却ファン取り付けなどの対策を行ってください。また、OSの変更等によってハードディスクの性能が大きく変動することがあります。Ultra Wide SCSIのドライブでも、必要な転送レートが得られない場合がありますのでご注意ください。
ディスプレイカード	1024 x 768ドット・HighColor以上を表示できDirectDrawのオフスクリーンによるオーバーレイに対応したものを推奨。(SoftXplodeの機能は、32bit Colorモードでのみ使用できます。また、Windows NTには対応していません。)
マウス	マイクロソフト製インテリマウスの使用を推奨
対応OS	Microsoft® Windows NT® 4.0日本語版+SP5以降 Microsoft Windows® 2000日本語版+SP1 付属ソフトによっては、OSによる機能制限のあるものがあります。
PCI BIOSのバージョンやオーバーレイ表示の可否、ハードディスクの転送レートなどを調べるソフトウェアが付属。(Webからのダウンロードも可能です)	

動作確認済みビデオ機器に関する情報は、Webでご案内しています。

DVRex-RT

PROFESSIONAL

Designed with performance in mind,
DVRex-RT Professional is a full-bodied,
professional-level NLE that delivers a powerful
combination of features required by today's video editors.



本製品にPC本体、ディスプレイ、TVモニタ、ビデオカメラ等は含まれません。予告なく仕様または外觀の一部を変更することがあります。 Canopus、ロゴマーク、およびカノプス製品の名称はカノプス株式会社の商標または登録商標です。 Windows、Windows NT、IntelliMouseは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 PentiumはIntel Corporationの登録商標です。 QuickTimeおよびQuickTimeロイヤリティは米国Apple Inc.の登録商標です。 QuickTimeは米国およびその他の国で登録された商標です。 Adobe、After Effects、Premiere、Photoshopはアドビシステムズ社の登録商標です。 MediaStudio、COOL 3DはUlead Systems, Inc.の商標です。 "i.LINK"およびそのロゴは商標です。 その他の商品名は各社の商標または登録商標です。



著作権にご注意ください：本製品を使用して他人の著作物を録音・録画する場合、個人的に著作物を使用する目的で複製等を行うことを除き、著作権を侵害することになります。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。著作権者から許諾を得て複製編集等を行う必要があることを十分に留意ください。また本製品を使用して作成・複製・編集される著作物、またはその複製物につきまして当社は一切責任を負いませんので予めご了承ください。

canopus. カノプス株式会社

取扱代理店

本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2 東京支店 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-7 協栄ビル4F

最新の製品情報を <http://www.canopus.co.jp/> ホームページでご覧になれます。

製品に関するお問い合わせは テクニカルサポート (10:00 - 12:00, 13:00 - 17:00 土日祝日、弊社指定休日を除く)

TEL.078-992-6830

FAX.078-992-2998

東京支店・ショールームで製品のデモンストラーションをご覧いただけます。ホームページでスケジュールをご確認の上、お電話でご予約ください。

ご予約専用電話番号 TEL.03-5259-8678

お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめください。

表示価格には消費税は含まれておりません。このカタログは2001年1月20日現在のものです。

00.1.20 RCK5

世界55か国
カノプスのリアルタイム編集システムは、世界のお客様に愛用されています。

ビデオ編集の現場を数々の制約から解放。
時代の求める新たな編集環境をここに実現。



世界55カ国で愛用されている
Canopusのノンリニアビデオ編集システム。

高価なビデオ機器を必要とした編集作業を、デスクトップ上でスピーディーかつ簡単に行えるようにしたCanopusのノンリニアビデオ編集システム。画質や処理速度、操作性など、ある程度の我慢を強いられた従来のシステムとは異なり、数々の制約から解放され、自由に完成度の高いビデオ作成を可能にしました。Canopusのノンリニアビデオ編集システムは世界55カ国の方々に

愛用されています。



for Professionals

そして新たな広がりへ...

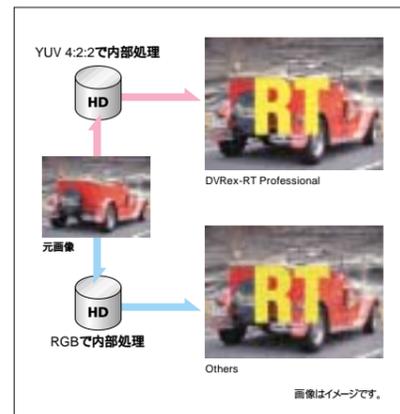
DVDやストリームビデオなどの新たなメディアの広がりには、コンテンツを供給する映像の作り手に対応を要求してきます。様々な形での負担や投資を最小限に抑えながら、クオリティの高い映像をそれぞれのメディアに適した形で作り上げていくための機能を備えるDVReX®-RT Professional。アナログコンポーネント入出力、9ピンコントロールなどスタジオでの編集に欠かせないインターフェースを装備。PCの性能とともに編集能力を高めていくスケーラブルテクノロジーが、時代の求める新しい機能を提供し続けます。



思い描いた通りの映像作りを強力にサポートする、 Canopusのテクノロジーが一つ一つ活かされています。

YUV 4:2:2の内部処理で 高画質を実現

タイトルのエッジ部分やエフェクトをかけたシーンでも高画質を維持するために、内部処理はYUV 4:2:2として精度を高めています。レンダリング時に適用するアンチエイリアシング、サブピクセルレンダリングも、高品質な編集結果をもたらします。



RS-422A 9ピンリモートコントロール

9ピンリモートに対応したVTRを、アプリケーションソフト上から高精度にコントロール。パッチキャプチャ(オートエディット)も可能です。PCのCOMポートから専用ケーブルで、VTRのREMOTE端子(RS-422A準拠)に接続できます。

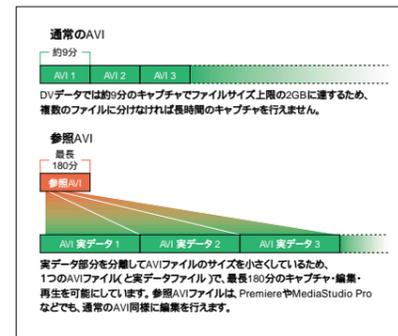
アナログコンポーネント入出力

ベータカムデッキからの映像取り込みを、画質を最大限維持しながら行うためのアナログコンポーネント入出力端子を装備。BNC端子には、CANARE社製の高品質コネクタを使用しています。



ファイルサイズの制約を克服

Windows®の制約から、一般的な非リアルタイム編集システムでは、AVIファイルのサイズは2GBが上限でした。DVRexは、この制約を「参照AVI」によって克服。最長で180分もの連続キャプチャを可能にしました。参照AVIファイルは、「Adobe® Premiere®」などのビデオ編集ソフトでも、通常のAVIと同様に読み込み、コンパクトさを保ったまま編集を行えます。



正確なデッキコントロール機能

ホイール付きマウスによるジョグ&シャトル機能を実現。接続したDV機器/9ピンリモート対応デッキを操作できます。フレーム単位の正確な動作で、パッチキャプチャ(オートエディット)や、きれいなつなぎ録画を行えます。



高速ソフトウェアDVコーデック

マルチプロセッサにも対応したソフトウェアDVコーデックを開発。After Effects®等のビデオ編集ソフトでのレンダリングを高速に処理します。

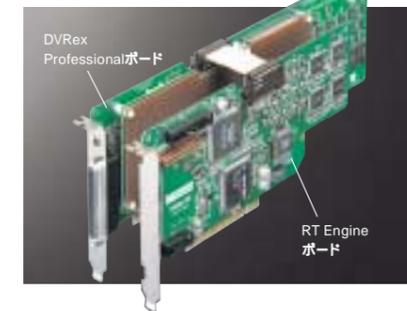
静止画も高画質キャプチャ

動きのあるビデオ映像からも、3次元Y/C分離により、きれいな静止画保存を行える「Canopus V-Port® Technology」。ビデオだから捉えることのできた決定的瞬間を、幅広く活用していただけます。



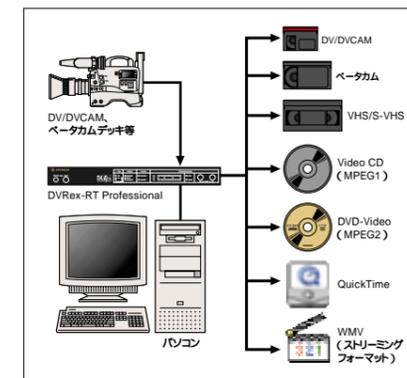
進化する編集能力 「スケーラブルテクノロジー」

専用のハードウェアやDSPを用いてリアルタイム編集を実現するシステムの場合、導入当初こそ比較的高いパフォーマンスを発揮することができますが、その処理能力は専用ハードウェアに依存するため、それを越えた機能・性能アップは見込めません。DVRex®-RT Professionalのリアルタイム編集は、CPUの能力を最大限に活用することで実現。CPUの高性能化とともに編集能力が向上する「スケーラブルテクノロジー」が、より複雑な機能のリアルタイム化を可能にします。



ワンソース・マルチユース

当社オリジナルの高速・高画質ソフトエンコーダによるMPEG1/2を始め、WMV(ストリームビデオ)やQuickTime™形式などでファイル出力。DVD-Videoオーサリングソフトも付属しています。ストリームビデオを公開するためのCanopus Video.comもご利用いただけます。



便利な専用ソフトウェア

「RexNavi」
DVテープ上の日付・時刻情報の不連続部分や映像の輝度変化を検索し、サムネイル画像とともにインデックスを作成する「RexNavi」。キャプチャの前にテープの内容を確認しておくことで、効率的なテープ管理を可能にします。インデックスは、印刷することも、RexEdit™のパッチキャプチャなどにも利用できます。



「RexVideo™/RexAudio™」

ビデオ/オーディオのキャプチャ・再生アプリケーションです。デッキコントロールが可能なので、正確な取り込みが可能です。



「SoftXplode」

RexEdit、Adobe Premiere、Ulead® MediaStudio® Proに対応した3Dトランジションエフェクト・プラグインソフトです。



ブレイクアウトボックス

スタジオでの利便性を第一に考えたEIA規格準拠の19インチ・ラックマウント仕様のブレイクアウトボックス。デスクトップへの設置も考慮した設計を行っています。2系統のi.LINK (IEEE1394)に加え、アナログコンポーネント、Sビデオ、コンポジットの映像入出力と、2系統のバランス/アンバランスオーディオ入出力を備えています。前面から調整可能なオーディオ入力レベル、オーディオピークメータが使い勝手を高めています。



With its scalable technology,

component video I/O,

balanced audio I/O,

RS-422 analog deck control,

a totally loaded 19" breakout box,

plus an extensive collection of

real-time features,

the DVRex-RT Professional

provides the tools to let the

imagination run wild!

リアルタイム処理と軽快なレスポンスで、編集のリズムを作り出す「RexEdit™」。

分かりやすいインターフェースで思い通りの効果を演出。設定した効果は、ビデオモニタ上ですぐに確認できます。

「RexEdit」は、操作に即座に反応するレスポンスと、シンプルで理解しやすい操作体系を持ち、使いやすさと高い機能を備えたDVRex®-RT Professional専用のビデオ編集ソフトです。リアルタイム処理可能な様々な機能は、CPUの能力の高まりとともにその限界を高めていきます。タイムライン上の狙ったポイントへの正確な素材配置を可能にするアンカーフィット機能や、指定した範囲を指定した形式で直接ファイルに書き出すマーク範囲ファイル出力機能もスピーディな編集に役立ちます。

バッチキャプチャ/シームレスキャプチャ
ビデオテープをサーチしながら必要な部分だけキャプチャ(バッチキャプチャ)したり、複数のハードディスクに連続してキャプチャ(シームレスキャプチャ)を行うことができます。

デッキコントローラ
接続したビデオ機器をRexEditからコントロールできます。インテリマウスのホイールによるジョグ&シャトル機能で、目的のシーンをフレーム単位の正確さで探し出すことができます。

プレビューウィンドウ

マーク範囲

タイムスケール

ビデオクリップ

ピンウィンドウ

タイムラインカーソル

トランジション領域

タイトル領域

オーディオクリップ

AVIコントローラ

ドラッグ&ドロップでピンウィンドウからタイムラインへ
ドラッグ&ドロップするだけでピンウィンドウのビデオクリップをタイムライン上に配置できます。ほとんどのエフェクトもマウスだけで設定可能。ショートカットキーによる素早い操作も可能です。

設定用画面でエフェクトを確認
ルミナスキーやピクチャーインピクチャーのように画面の一部にエフェクトを加えるもの場合、設定用画面で実際に映像を確認しながら位置の指定を行います。エフェクトの確認は、プレイバックコントローラで行えるので、いちいちタイムラインに戻る必要がなく、最適な設定を素早く行えます。

最大10トラックまで設定可能なタイトル機能
10本のタイトルトラックのそれぞれにイン/アウトエフェクトを設定できるので、タイトルの持つ表現力を存分に発揮できます。

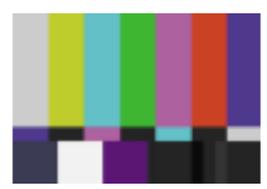
タイトル属性設定

ベクトルスコープ、ウェーブフォームモニタ
ベクトルスコープとウェーブフォームモニタを、AVI再生時にリアルタイム表示できます。カラーコレクション設定中も単独のクリップで表示可能。表示形式の変更やラインセレクトなどの設定ができます。

オーディオトラック
2トラックのオーディオをレンダリングして合成

カラーバー、1kHz基準音発生機能
1kHzの基準音データと、SMPTEなど3種類のカラーバー・クリップを用意しました。

マーク範囲のファイル出力
タイムライン上で指定した範囲を、指定した形式で直接ファイル出力することができます。処理の重いフィルタを複数適用する場合にも効率のよい作業が可能になります。



MPEG1/2、WMV(ストリームビデオ)、QuickTime™での出力に対応
Microsoft® WMV(ストリームビデオ形式)やQuickTime形式での保存が可能です。タイムラインの全体または指定範囲の出力を行います。

アンカーフィット機能
タイムライン上の狙ったポイントへの正確なクリップ配置を行います。

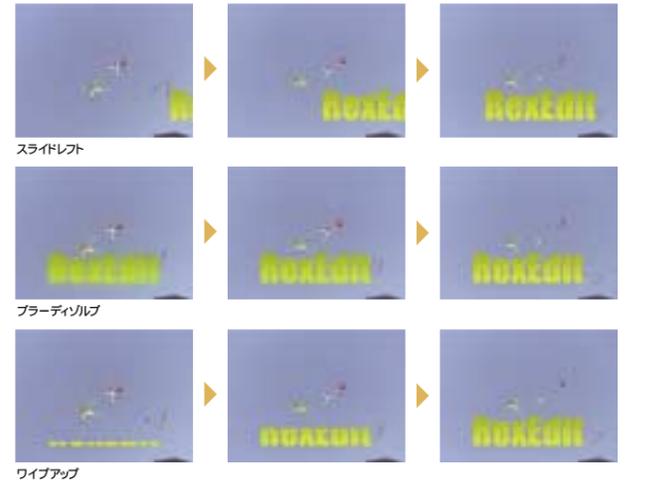
設定用画面

エフェクト設定部分

プレイバックコントローラ

タイトル

10本のタイトルトラック
複数のタイトルのそれぞれにタイミングとエフェクトを設定し、ビジュアルとしての高い効果をもたらすことができます。



Windows®フォントを使用
安価で種類も豊富なWindowsのフォントを使用できます。フォントサイズや色に加え、エンボスやシャドウなどの属性設定が可能です。



静止画をタイトルとして使用
テキスト同様に、静止画をタイトルとして用いることができます。アルファ付きの静止画データを使えば、ロゴデータやマークの合成をリアルタイムで行えます。



タイトル設定の保存・読み出し機能
一度作成したタイトルは、名前をつけて保存できます。複数箇所にタイトルを設定する場合など、属性設定の手間を省いて、作業を効率化できます。

トランジション

キーフレームコントロール

A画像からB画像への場面転換をフレーム単位で自在にコントロールできます。キーフレームはグラフィカルにポイントでき、直感的な操作が可能。ポイント間をサインカーブや加速、減速で補間することで、自然な動きを表現できます。



スケールフィックス機能

トランジションの適用時間を変更しても、ビデオ全体の尺が変わらないスケールフィックスモードも用意されています。

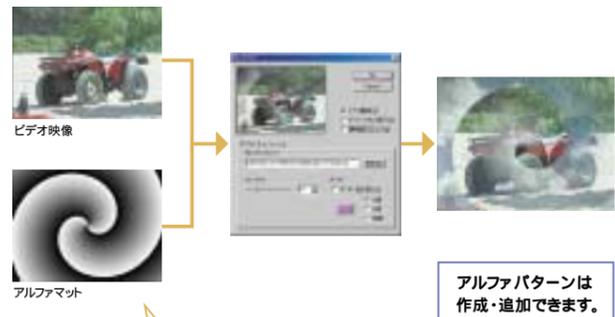
多彩なトランジションパターン

用意された多彩なトランジションは、設定を変更することで無数のパターンを作り出せます。

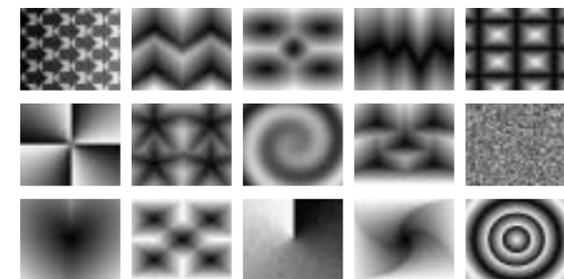
リアルタイム処理可能な2Dトランジションに加え、SoftXplodeによる3Dトランジションが利用できます。3Dトランジションを高速に処理するオプションのDVXPLODEも用意されています。

ビットマップで作れるアルファワイドトランジション

256階調のモノクロビットマップで作成したアルファマップを利用するアルファワイドトランジションは、72種類のプリセットパターンだけでなく、Photoshop®等で作成したビットマップを用いることもできます。



同梱されている72種類のビットマップの一例です。



2Dトランジション



3Dトランジション(SoftXplode)



ビデオフィルタ

色調整や映像合成をリアルタイムで行うRexEdit™のビデオフィルタ。最高5種類のビデオフィルタをかけあわせることができるマージ機能や、2種類のビデオフィルタのかかりぐあいを調整するブレンド機能で、オリジナルのフィルタを作り、保存することができます。



カラーコレクション

YUVそれぞれの任意曲線、ベクトルスコープに準じたカラーホイール、RGBレベル調整の3つの設定方法を組み合わせて使用できます。

カラーコレクションは、マウスで直接グラフや色相をドラッグすることで直感的に色調整ができます。ブライトネス・クロマレベル・コントラストの調整も思いのままです。



マトリックス

3x3のフィールドに数値を入力し、ぼかしやシャープ、エッジ検出など様々な効果を作り出すことができます。



アンチフリッカ / 垂直フィルタ

画面のちらつきを抑えます。

モーションフィルタ

ジャギーやコマ飛びのないファインスロー(1/2倍速)を設定できます。

画面全体だけでなく、矩形/楕円領域または特定の色の部分だけを選択し(クロミナスフィルタ)その内側/外側に別々のビデオフィルタを適用することができます。矩形/楕円領域では、補間機能付きの移動バスを指定したり、ソフトエッジを設定して境界部分を馴染ませることもできます。



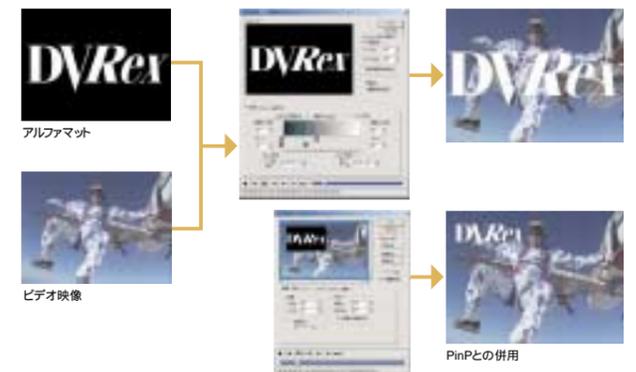
クロマキー

内部YUV 4:4:4処理を行うことで、専用機に匹敵するクオリティのキーイングを実現。CGに適したパラメータに切り替えることもできます。キーイングする色の多少の変化に自動追従する機能も備えています。



ルミナンスキー

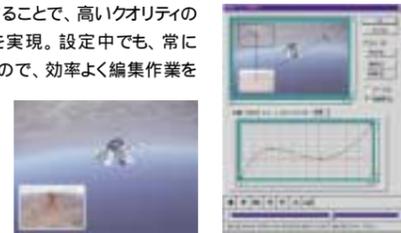
高品質なキーイング処理は、さまざまな映像合成の場面で威力を発揮します。ヒストグラムを用いたキー範囲の指定、リニアカーブやサインカーブによるなめらかな境界処理などを行います。グラフィックソフトで作成したロゴとの合成などに利用できます。PinPを併用すれば、ルミナンスキー部分の位置や大きさ、イン/アウトエフェクトなどを設定できます。



ビデオの完成度を高めるための
ツール、素材を付属しています。

PinP(ピクチャーインピクチャー)

高度な補間技術を駆使することで、高いクオリティのピクチャーインピクチャーを実現。設定中でも、常にモニターでプレビューできるので、効率よく編集作業を行えます。小画面の位置、大きさ、変化速度、透過率、エッジの色等を、キーフレームコントロールで自在に設定できます。



メディアインポータ

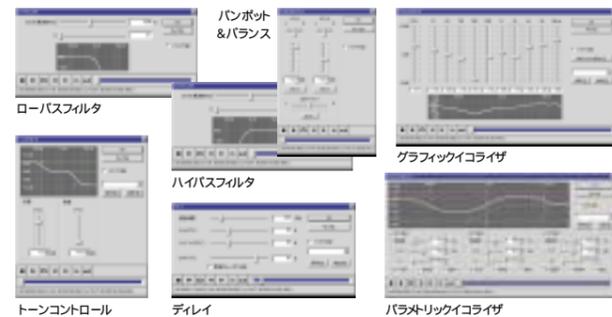
DirectShow(DirectX Media)を使用し、Windows® Media Playerで再生可能なメディアファイルの音声によって、任意クリップの音声を差し替えることができます。非圧縮音声データだけでなく、他のAVIやMPEG1の音声だけを利用したり、MP3を直接利用することも可能です。

オーディオフィルタ

強力なオーディオフィルタをリアルタイム処理。

DirectX プラグインブリッジ

DirectShow(DirectX Media)のフィルタ形式で実装されたオーディオフィルタをRexEditのフィルタとして利用できます。



静止画保存フォーマットの拡張

映像からの静止画保存/タイムラインへの貼り付け、タイトルとして使用できる静止画は以下の各形式のものです。

【読み書き対応】Windows BITMAP(BMP, DIB, RLE), JPEG(JPG, JPEG), JFIF(JFIF), PICT(PICT, PCT, PICT), PNG(PNG), MacPaint(PNTG, PNT, MAC), Photoshop(PSD), QuickTime Image(QTI, QTIF), Silicon Graphics Image File(SGI, RGB), True Vision Targa(TGA, TARGA, VDA, ICB, VST), TIFF(TIFF, TIF) 【読み込みのみ】FlashPix(FFX), GIF(GIF)

RexEdit™のリアルタイム編集機能は、
Adobe® Premiere®からも利用できます。

RexEditのリアルタイム編集機能をPremiereから利用するためのプラグインソフトを添付。RexEditの機能とPremiereのインタフェースが、4ストリームPinPなどの機能を実現します。

タイトル

Premiere標準のタイタラーを利用して作成したタイトルをリアルタイムで処理。RexEditのタイトルモーションを適用したり、アルファチャンネル付きの静止画データを複数レイヤーに設定してもレンダリングは不要です(使用できるレイヤ数はPCの処理能力に依存します)。

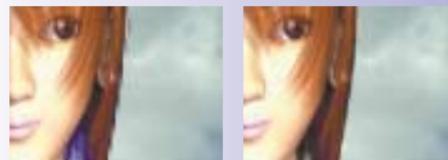


PinP

Premiereのマルチトラックを活かし、最大4ストリームのPinPを実現できます(PCの処理能力に依存します)。RexEditの操作性・設定方法を意識せずに利用できます。

クロマキー

YUV 4:4:4で内部処理。Premiere本体の機能を用いるよりも美しい編集結果を得ることを可能にしました。



トランジション/ビデオフィルタ/
ルミナンスキー/オーディオフィルタ

RexEdit同様の機能を利用できます(スローモーション機能は除きます)。

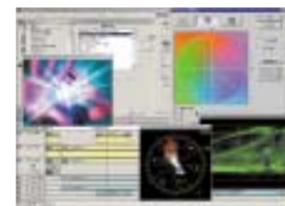
コンポジティング・アクセラレーション

リアルタイムプレビューが行えないような複雑な映像効果を使った場合でも、高速(約2倍)なレンダリングで効率の良い編集が可能です。この効果はRexEditの機能使用時に発揮されます。

Adobe Premiere 5.1c

日本語フルバージョン

ビデオ編集ソフトの定番「 Adobe Premiere 」のフルバージョン。DVRex®-RT Professionalには、Premiereから機能を利用するためのプラグインソフトを添付。スクラビングの高速化、デッキコントロール、高速レンダリング、リアルタイム編集など、Premiereをいっそう便利にします。



Adobe Photoshop® LE

世界標準のグラフィックソリューション、「 Adobe Photoshop 」の入門版です。Photoshop LEは Adobe Premiere 5.1c日本語フルバージョンに含まれています。



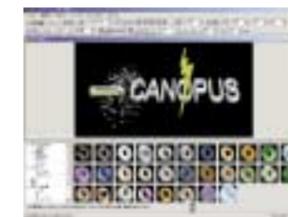
Sonic Foundry ACID Style
for Canopus

BGM作成に役立つオーディオループシーケンサ。ピッチやテンポをトラックループに対してリアルタイムで変更します。ボリューム、パン、エフェクト・エンベロープをトラック/オーディオ・イベントごとにコントロール可能で、ループを自由にミックスすることができます。



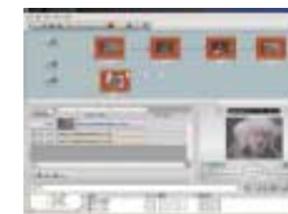
Ulead COOL3D SE

簡単にプロフェッショナルな3Dタイトルを作成できる「 Ulead® COOL3D SE 」。タイトルのダンス、ツイスト、爆発などの特殊効果を用いて、ビデオの表現力を高めます。



Daikin ReelDVD 2.0 for DVRex

マウスによるドラッグ&ドロップ操作が中心の簡単な操作でDVD制作を可能にします。プレスによる大量作成を可能にするDLTプリマスタリングもサポートしました。



InterVideo™ WinDVD™ DH

ドレバーヘッドフォンに対応したソフトウェアDVDプレイヤー。作成したMPEG2ファイルやDVDの確認を行えます。



DynaLab DynaFont

タイトル使用に適した40種類の日本語フォント。DVRexの多彩なタイトル機能にいっそうの表現力を加えます。

オプション

MPEG2 Module V2

98,000円 型番 M2MDL(V2)
MPEG2/1ファイル出力をハードウェアによって高速化します。RT Engineボードに装着するので、拡張スロットを余分に消費しません。



After Effects®プラグイン

25,000円 型番 AEPI
Adobe After Effects 4.1のコンポジション映像をNTSCプレビュー表示。レンダリング前にビデオモニターで最終出力の状態を確認できるので、効率的な作業が可能になります。



DVXPLODE

59,800円 型番 DVXPLODE
印象的で効果的なビデオを演出する3Dトランジションエフェクトを、ハードウェア3Dエンジンを使って高速にレンダリング。ソフトウェアのみで行う場合に比べ画質もアップ。グラフィックアクセラレータとしても高い性能を発揮します。DVXPLODEのトランジション機能は1024×768以上のTrueColorモードでのみ使用できます。



HDVシリーズ

ビデオ編集用ハードディスク。余裕の大容量と転送速度で長時間キャプチャを実現します。

HDV-140UA
オープンブライズ
型番 HDV140UA
DV形式のAVIで140分の録画を行います。OP-140Uを増設すれば、最大420分までの拡張が可能。

OP-140UA
オープンブライズ
型番 OP140UA
(HDV-140UA用内部増設ドライブユニット)

HDV-140SA
オープンブライズ
型番 HDV140SA
DV形式のAVIで140分の録画が可能です。